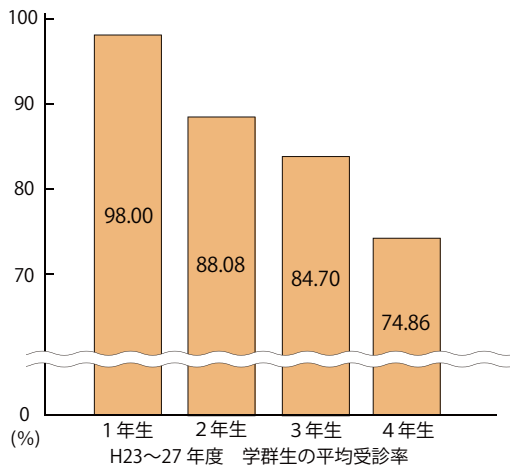


廣告欄

筑波大生と健康診断の今

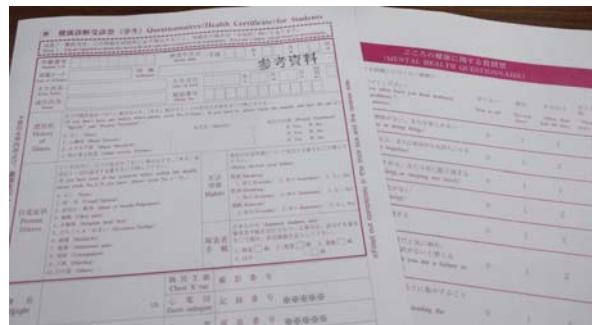


「最新の健康状態把握を」

筑波大学保健管理センターでは毎年、学生定期健康診断を実施している。自分の健康と向き合う良い機会だが、筑波大生の中には健康診断を受診しなかったり、受診後の同センターからの再検査の求めに応じない人がいる。平成23年度の5年間の学群生の健康診断の受診率や診断結果、未受診者が抱える病気の憂いなどを取材した。(池田花里、越中真、島崎恵、山本楓、比較文化学類 石川泰行、小宮山瑛生、社会学類、明石崎、II体育専門専修)

■学年別受診率

筑波大生の受診率は学年が上がるにつれて下がる傾向にある。同センターによると23年度5年間の平均で、1年生の受診率は98.00%、2年生は88.08%、3年生は84.70%、4年生は74.86%、1年生から4年生までの間で20ポイント以上受診率が下がった。これについて同センターも同様に「受診率の低下が懸念される」としている。同センターは、健康診断の重要性を伝えるだけでなく、学生への周知方法について、これに加え、太刀川所長が「注目の就労活動と」の関係。受診率は3年生から4年生で10ポイント低下する。



健康診断受診票の見本 (9月25日、筑波大学新聞編集室で) = 石川泰行撮影

■再検査に課題

健康診断の結果次第で、同センターから再検査を促される。再検査を受けるかどうかは、学生自身の判断による。同センターによると、平成23年度、内科の再検査の通知を受けた学生115人中、再検査を受けた学生は2割ほどだった。再検査しなかった学生は2割ほどという。尿検査の再検査を行わなかった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

再検査 2割が応じず

健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

診断で腫瘍見つかる例も

健康診断では、手術が必要となるような重大な病気が発見される場合がある。健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

■手術した学生

健康診断では、手術が必要となるような重大な病気が発見される場合がある。健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

早期の病気発見も可能

健康診断では、手術が必要となるような重大な病気が発見される場合がある。健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。



定期健康診断の受付に並び受診者の様子 (2014年2月14日、大学会館で) = 保健管理センター提供

■記者の声

健康診断では、手術が必要となるような重大な病気が発見される場合がある。健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

健康状態を見直す機会に

健康診断では、手術が必要となるような重大な病気が発見される場合がある。健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

健康診断では、手術が必要となるような重大な病気が発見される場合がある。健康診断の結果、尿検査の結果が正常だった学生は、尿検査の結果が正常だったため、再検査の通知を受けなかった。

諦めながらも苦しまし
 た。中学でも突如髪を
 股関節の脱力感から、他
 人に迷惑をかける同体
 技に諦めました。

谷川 聡 准教授
 体育系 准教授。筑
 研究科博士後期課程
 シクニアに所属し陸
 2005年に筑波大学
 波大学体育会陸上競技



値上げ続ける学術雑誌

不足する紙媒体の購入費

各大学

「日本の研究に深刻な影響」

この数年は用統計をもとにアンケート調査を実施し、購読スケジュールの制やパッケージ契約の見直しを検討している。

また、既存のパッケージ契約について、パッケージ契約と個別に論文を購入した場合の費用を比べ、購入の是非を検討している。

同大附属図書館は、子ジャーナルの研読高は、日別の教育・研究力に深刻な影響を及ぼしている。太の規模に関係する教育・研究環境が等しく備えられるとを期待して」と話した。

京都大

2015年総合大学として全国で初の取り組みとなる「京都大学オープンアクセス方針」を採択。同大の常勤教員が発表した学術論は、KUREN（キュレン）と呼ばれる同学術情報ポータルでウェブ上に無料公開し、OA化するのを原則とした。現在、K

エレンは、購読してジャーナルの閲覧論文とアクセスが容易になつたそれが電子ジャーナル読法にまで影響を及ぼした。また相対的時間には、書店・出版社との契約のやり取りは行っていない。

の契約方式に移行した。その際、購入する電子ジャーナルの希望調査を全教員を対象に行ったが、希望のなかったのを全て購入することは予算的にできなかったという。

同大附属図書館の担当者に
「よるに、全体的に価格が高騰している状況だから、可能なら限りの教員の希望をかなえられるよう努力している」といふ。

各大学に合わせて支援行う

の支援を行っていた」と話す。

同省は、論文を無料公開することの取り組みを支援。一つは2009年に始まった「国際科学情報流通基盤整備事業」によるもので、国際的なOA活動と連携し、国内の学術情報を積極的に海外へ発信する取り組みを行っている。

もう一つは「科学技術振興機構」の「J-STAGE（学術情報）」のJ-STAGE Eで、国内の学会が発行する論文誌を電子化し、無料で提供する場合の整備を行っている。



取材に応じる玉井英司参事官補佐（8月28日、文部科学省で）＝井手真琴撮影

根本解決には研究者一人ひとりの意識改革が必要、とこの一研究会長の発言（指摘）研究会長の発言（指摘）共有の場を醸成出版に依存しているという現在の構造物にも問題がある。一部の出版社によるチャネルの寡占化が進限り、問題の「特効薬」はない。解決の「特効薬」はない。引き続き価格高騰の対応策を検討していきな」と話した。

大阪大

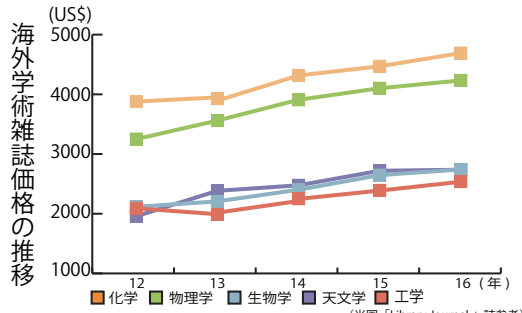
雑誌に掲載された論文約
万5000件がA化さ
れている。

これにより、同大内外
で誰でも閲覧できる機会が
増えたうえ、広範な検索も
可能になった。今後は検索
だけでなく、実験などの研
究データのA化も検討し
ているという。

同大附属図書館の担当者
は「ロボットでの発表
をやめ、需要の多い電子
大版大

大阪大では、2014年
末オランダのアムステル
ダムを拠点とする世界最
規模の学術データベース
エルバビ社と電子ジャー
ナルのバックエッジ契約を
結んだ。だが毎年の帳上
で同契約を「実質的に困難
になった」という。

15年より同大の同契約



一橋大



社会科学に特化している一橋大学の図書館（9月16日、一橋大学で）＝一橋新聞提供

一橋大では、国立大学で数少ない社会学部や商学部を持つ社会科学系の大学として、文系の電子ジャーナルを中心に購読しているが、理系のものと同様、文

日本学生選手権



て昨年同様5位となった。各種目では1日の女子50

女子

16種目の総合成績で競う
校対として13選手が出場
た女子は、総合で74点

が自由形で、8月のユニ
バーシアード競技大会(台
湾)で自己ベストを更新し
好調の岡野千穂(体専3年

者(手前)
泳部提供

たかひとも振り返った。団体では、個人ごとの記録がチームの総合点で、個人として出場した。昨年、比べ、一人ひとりが、より緊になるようになった。特、個人種目の倍である。種目の重なる種目である。部内では、部内での熾然々々、中身が起った。でも、バブラ、専門時、由形、クロルに練習時

「タイブレ
首都大学
野球

が、この表に珍らしい異聞が2点挙げられている。同3年と種子島大輝(同3年)の

8回表まで点が入らなかったが8回裏、9回表、10回裏と大筋波大がそれぞれ点を入れ、21で試合を延長戦に突入した。

その後は両チームともに

8回表まで点が入らなかったが8回裏、9回表、10回裏と大筋波大がそれぞれ点を入れ、21で試合を延長戦に突入した。

その後も得点は入らず延長13回に上野雲翠が攻撃を始める。タイブレークという、学生野球の珍らしい異聞が2点挙げられている。同3年と種子島大輝(同3年)の

「感情は悪かったが、ヒッ
 になつてうれい」と話
 た。

その後は12回から登板
 た村木文哉（同一年）が
 手打線を無得点に抑え、
 1-2で勝利した。

川村卓監督（体育系・
 教授）は「試合全体を通
 して明星大の投手に翻弄さ
 れる球を絞って切れず、得
 できなかった。今後も打
 をできない確率に得意な
 とや、守備のミスをなく
 ことを意識して、リーグ

「結果は課題が残るものだったけど、猪狩は「来年はこれだけの経験を生かしてより高い順位を目指したい」と先を見据えた。

仙石監督も「本気でシード権を狙いに行ったことはいい経験になった。練習の

16日の試合では昨季よりも、
時を振り返る。

つづきは市吾妻出身で
競技種跳びとの出会いは
小学4年生の時だった
体育の授業でケストで登
場した種跳びのアジアチャ
ンピオ、粕尾将一さんの
演技に、それまでの種
跳びのイメージを覆され

で一位を獲得した。現在もさまざまな大会への出場の際の傍ら、地元の小中学校で縄跳び教室を行うなど、その活動を行っている。

高校、大学受験の際には競技から離れ勉学に専念し、その度に「このまま競技縄跳びをやめてしまおうか」と頭をよぎった。しか

「心掛けています」と語る「フビード」種目で、競走界を制した後は、競技跳びの花形「フリースイル」の種目で頂点を目指す。まずは来年夏上海で行われる世界大会への2年ぶりの出場にけ、12月の日本大会上入賞を狙う。

関東大学リーグ



つけられながらも、試合終盤に鋭いシュットを多く決め、形勢を逆転。2-1で勝利し、ダブルスの試合開始から9時間を要する激し

に立った時の感
動や興奮が、そ
して縄跳びが好
きだというその
熱い思いが、い

競技としての知名度はまだ低い。「スポンサーがつかないので遠征の渡航費は自腹。そのなか、魚くまばなま

勝利は大きな収穫だった」と話した。

の奥深さ

も体力的にも大変だが、
時間を上手く使うことを

写真は本人提供)

たかった」とも振り返った。
団体では、個人ごとの記

「タイブレ」

が中前安打を放ち同点に追いついた。

「感動は悪かったが、ヒツミになってうれしい」と話

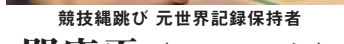
800名では第一泳者を任された。

つくは市吾妻出身で
競技縄跳びとの出会いは

もさまざまな大会への出場
の傍ら、地元の小中学校

「スピード」種目で、
界を制した後は、競技

も体力的にも大変だが、時間を上手く使うことを



写真は本人提供)

う。「縄跳びはみんな知っているながらも、それ奥深さを知られていない競技。これからも競技跳びの楽しさを広めてきたい」(竹添そら)Ⅱ

誰しもが一度は舐れ
 ことがある縄跳びだが
 競技としての知名度は
 まだ低い。スポンサ
 がつかないので遠征の
 の渡航費は自腹。その
 め、強くなればなるほ
 お金がかかる。大会
 の出場と同時に知名度
 上、競技人口の増加を
 指し、テレビへの出演
 地元の小学校での縄跳
 教室などを積極的

「スビード」種目で
界を制した後は、競技
跳びの花形「フリース
イル」の種目で頂点
目指す。まずは来夏
上海で行われる世界大
への2年ぶりの出場に
け、12月の日本大会上

「勝を目指したい」と話したことを意識して、リーグを

その後は12回から登板した村本文哉（同1年）が、手打線を無得点に抑え、2で勝利した。

ち越した。松谷は「打っ
感触は悪かったが、ヒッ
になってうれしい」と話
す。

各学類で対応分かれる

印刷費高騰 学生から困惑の声も

上限枚数が削減された5学類

学類	削減前	➡	削減後
社会	1000 枚	➡	500 枚
地球	1200 枚	➡	800 枚
数学			
物理			
化学			

「一面参照、浜波大生が大学で使う全学計機システム印刷部が高騰したため、5学期で生分の印刷東校が割れだす」という、学部の学部長学生に話聞いた。

〔木村誠 横山瑞樹〕

印刷上限枚数を8月、当初の1000枚から1000枚に減らし、学生の課外に最終的に100枚に引き下ろす。土井隆義学部長は、「資料を大生に印刷し、

いたのに割減(困る)と困るに表情を凝らした。

一方、人文学部は類予算の手備費で、授業使う用具更新の費など当初の予算で印刷校数を年当初に設定して000校維持。サポート、大倉浩学部長(社会系教授)は、「年度途中の印刷校数削減は生を混乱させる。学生の教育を受ける、校数は維持するが、予算厳しく、学生には不要な印刷は控える」と語す。

生物学類は同在、2000校を上限校数設定。だが今年今の通知を受け、本年度は上限を学情情報メディアセンターが負担する印刷校数に今年度は000校、千校に引き上げ、若くは負担しないことを検討した。千葉製

樹学舎長（生薬系、教授）は、学生が即座の内容で学業に専らすべきものは学業にないため、来年度上限数は学業負担が差をしないように設定したいと、トピト提出し、エフエフとてとうとう教に呼びかけられていると語った。

これに対し生物学類ある女子学生は「実験レポートを書くことが、200校は余裕がある。い学業によって印刷増枚数にがあることも、100枚と話す。一方、やは100枚から800枚の前後がある。数学類の女子生は「同システムの印刷機をあまり使わないで印刷上限数が減る」と話していた。

児童が

手術

小生は、医療分野で働いて来た者として、味方持ってもらった。ペンカント「ト」には、スズメダカ、ルニバーシティー」が、月28日筑波大付属病院院で行われた。医者と看護士の職業と興味持つ子どもたちが、多し、一方で、他の職業よりも、さらに職業体験き場がない。そこで、医療現場で使われる本物の機器に触れる職業を、深く知ってもらうため、2010年から毎年開催されている。今年も100名を超える応募から抽選で選ばれた30人参加した。イベントでは、医療品開

児童が医療の現場学ぶ

手術体験や人工呼吸器の操作も



人工の皮膚での縫合作業を体験する児童（7月28日、
附属病院で）

ど医療機器を操作したい。
将来、看護師になりたい。
という参加者の一人は「特
に外科とナースの、人工
の皮膚を糸で縫う体験が楽
しかった。さまざまな体験
ができてよかった」と語っ
た。

同イベントを企画した松
原示明講師（医学医療系）
は「医療・興味を持つ子と
は、医療に興味を持つ子と
も、参加した子とも
たちから、一人で医療分野
に慣れが出てきてくられ
ばと話した。」岡田優太（
社会学類3年、写真も）

招く学生にも進路相談などが行われた。気温が30度を超える猛暑が続いたが、全国から多くの高校生が訪れた。

5日の知識情報・図書館学類の説明会では、吉田右子教授（図書学系）は、日本と北欧（図書の違い）などを説明する模擬授業が行われた。同教授は、北欧の図書館で行われる市長と住民の座談会などを紹介。参加した女子高校生は、「いろいろな国の図書館と比べて、図書館は単

は、大学化学類の説明会では、学生による学修の説明や模擬授業のほか、学部・学科の先生と学生との交流、昼食を取りながらの懇話会や日々の学生生活を一緒に過ごすランチャイニングが行われた。参加した女子高生は「実際に学生と話すことでパンフレットや学類のホームページだけでは知ることができない学生生活や授業、留学の話などを聞くことができた」と満足そうに話していた。由緒長い村瑞歩さんは本語、日本文化学類1年。

セミナリを開設。イベントの最後に開かれた外科セミナリでは、参加者全員が手術着に着替え、メスを使ってブタの心臓に人工弁を取り付ける手術の体験や、人工呼吸器や補助人工心臓な

受験生ら

多数参加

受験生ら多数参加

この文化の背景には「自分の人生、自分の思うように楽しもう」という考えが色濃く存在している。この国に住む人間

言われる。友人と立ち話をしたりした後の去り際には「一日を楽しんでね」、「いい午後を過ごしてね」などと声を掛けら

トは英国に住む人たちが示してくれている。自分の人生を自分の思うように楽しめばいいのである。(人文学類4年)

最先端のVR技術を体験

JAPAN VREXPO 企業や学生が出展



「ムーンジャンプ」を体験する来場者（9月14日、エンパワースタジオで）

「VRの最先端技術を広めるとなを目的に、研究機関や企業、学生などがVRを使った作品を公開する総合展示会「JAPAN VR EXPO」（日本VR学会主催）が9月14・16日、筑波大学にあるエニッパースタジオで開催された。

会場では、筑波大エニッパースタジオでプロダクトデザイン情報学ファクトリー（Wメン）による48作品を展示するなど、約600人が来場した。

[illegible]

予英会も行われ、筑波大学工学部・分館の学生団体「エース・ルビックキューブ」型物体を造るべくテニスボールの中間の溝にゴムの形を施し、それが変形する。なんとも不思議な感じがする。

「ルビックキューブ」を出した展覧会では、10月28、29、30日、日本科学未来館（東京都文京区）で「わくわく科学未来館」の作品展が行われた。大会の進出が決まった。伊藤・藤弘・郎さんズは4年からは、「顔」を装着する型V型V型Rは小学生以上の子供が利用出来るかなので、誰にも利用出来るような作品を作りたいかな」と話した。

展覧会の担当者を務めた山田俊俊は「研究者が来場者や家族連れも幅広く、来場があった学生・産業界・クリエーターの間で新たな交流ができたのも収穫に」と話しているのも収穫に。佐藤巧基「物理学科2年」で写真

野菜について学ぶ
小学生が野菜について学ぶ。お畑に行き、野菜を知り、その味を味わう。お畑で収穫した野菜を、お家で食べる。お畑で収穫した野菜を、お家で食べる。お畑で収穫した野菜を、お家で食べる。

らに移動し、同篇と参考者
らは「野菜カレー」などを
作って味わっていた。
最後は「野菜スタンプ」
を作。参加者は輪切りに
したタラの断面を使って
星型のスタンプを作ると
ど、盛り上げていた。
千葉市かなざらと小川小
学1年生の女児星は、野
菜が実際に畑で育つ様を
間近に見て、楽しかった
と話していた。

責任者の山田綾香さん
は、生資2年とは「今後、
持続2年画は、今後は、
と語った(木村誠一氏写
真も)

作成した野菜スタンプを使う小学生
たち (7月22日、筑波大学で)



う 警 託 を 受 け 取 り 上 げ

イギリス人の人生の楽しみ方

半年間英國で生活をした。しかし、私が約一年間英國で生活をした。一番好きなイギリス人のイメージは、あれとは異なる。私にとって彼等々は「人生を楽しむ達人」である。私が渡英した直後に導かれた「華金」を謳歌するのは、金曜日である。金曜日には、金曜夜の「どんちゃん騒がれ」の人生は考えられなければならない。金曜日の仕事は早中前には午後三時程度切り上げ、いそいそと帰宅する。私の私生活は、過激な人生を楽しまない。過激な人生を命題として生きていく。そこには「人生ごっこ」のような人生が理想である。というような考えはない。自分の就いた一切は、自分の就いた。

されたので詳しくは分
 らないが、日本では毎
 月最後の金曜日になわ
 る「華金」を譲渡して
 らねと「フレミナム」
 ライナーなどのがス
 ニースなで情報を得
 ている限りでは、効果が
 顕在しているのは微妙
 であるらしい。

外にこの時期を通じて
 いる人々については、金
 曜の夜11時ころは街に
 よって平日の日と変わ
 らないのではなかと
 思える。電車以外の間が
 いる。車やバスの平日
 の朝と同じくらい混雑す
 る。皆が顔を紅潮し思
 い思いの「華金」を楽し
 む。

感に転職したり、勤
 務中「退屈しなれどき
 ん」雑談を楽しんだりす
 る。自分たちの人生二
 分一秒たりとも無駄に
 まいといふ意識を常に
 持つ生きている。

レストランなどで料理
 が提供されたときにはは
 「食事を楽しんでねと

ちをうける。愛情をこ
わけて生活を遂げる人間に
話せば、鼻で笑れたら
驚かれないのであろう
う。こちらの文化では
「自分の人生、自分の思
うように楽しむ」ととい
う考えが色濃く存在す
ている。この国に住む人
間は「一日を楽しく過し
てね」「いい午後を過し
てね」などと声を掛ける

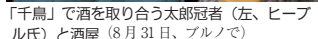
れる。この間人たちは
自分のやりかたを正し
る入生の業、素晴
しを知ていかにさ
そのまゝに語を掛ける
わぬのだう。そのよ
に語を掛けてくれる
ちほもつと羨ましい。
し、心に余裕がある
に見える。

最近、日本は「勤
王改革」や「過労防止
な」の話題が毎日に議
されている。勤務時間
短縮、有給付得率の同
な、どのも重要なこ
ことは間違ないであ
う。しかし、制度を変
整備する前、我々の気
持ちは変えようとし
みをも良いのではな
らうか。（中略）

トは英国に居た人が
示してくれている。自
の人生を目的とする
に楽しむのはいいで
る。（人文類4年

「面白いからまず見て」の姿勢

舞台は広場館の旧修道院 中庭に設置された。冒頭、 挨拶したのは、1977年	生まれのオージェイ・ヒー ブル同会代表。2002年 の同志社大留学中、狂言師 の茂山七五三氏に師事し 帰国後に師匠の名になら 同会を立ち上げた。茂山氏
---	--



「酒量が異一で、客席から至る所大きな笑い声が起る。二ツのビールを譲らなかつたのを諷刺して、二ツの酒を譲つて」と言う酒話。ヒール代表が演じた太郎冠者はあらゆる手を使って酒樽を持ち去つてゐる。

チヨは民一人のビールを片付け川へ来る娼女にそに娼女が現れ、洗濯物を片付けて川へ来る娼女をい同の古参員、イゴ・ドスレック氏が演じた。娼女に誘はれる娼女をい同の終始情けない様子を、客席はいの連続で、母も公嬢後、笑ふも娼女と世界に連つてゐるんだ前日観望では、指輪の茂山宗氏がマンバの完成度の高に笑い転げる。



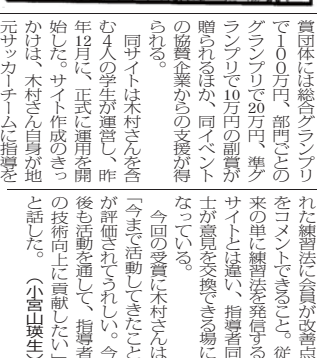
益LIVE開催
和楽器やバドの生演奏
に合わせて市民の盆踊り
を兼ね「益LIVE」が
9月18日に研究学園駅前公
園（つくば市学園南）で開
催された。国籍・年齢に関
わらず、つくばに生活す
る人が集まる場を作ろうと、
筑波生らが企画したイベ
ンとして、3回目今回は約
500人が参加した。

同イベントは3部構成
第1部は太鼓や箏などの
お囃子などに合わせ、つく
ば市・堀間周辺に伝わる盆踊
りやつくば音頭を踊った。
続く第2部は音楽やア
ニメの作中歌、第3部で
はバドの生演奏による
「カントリーロード」な
曲で合わせて踊った。
会場ではつくば内のゴ
スペルサークル「ゴロリ
リ」や「E.L.G.」や「ダンス
スクール「マナアロハ」
にもパフォーマンスも行
われた。会場は終始大盛況に
あがった。

参加した男子小学生は
「知っている曲が多く、演
奏に合わせて踊れたのが楽
しかった」と話していた。
実行委員長の喜瀬紗織さ
（比佐3年）は「雨が
降るタイミングがあった
が、無事に終わるとうがで
きた。参加者が楽しそうに
踊って本当によかった
」と話した。（佐藤巧量
12回生・関連写真）

サッカー練習法のサイト運営で

優秀な学生団体を決める
体総選挙」が7月9日に東
京大学伊藤学術研究セン
ター（東京都文京区）で開
かれ、筑波大学蹴球部の千



漫画研究会

「漫画を通じて成長できる」



場が多いが、企画ではくしきで選ばれた人が、他の参加者のネームを元に漫画を描く。企画に参加した三村明日香さん（生物）は「アザラシが人間との地球温暖化解決のために大学に通う」というストーリーを考案、ネームをMrさん（ペンネーム）に託した。ネームはMrさんの手で、スクリーン演出の作品に仕上がった。三村さんは「自分のネームを他の人が描く」とうなるのが気に入る企画に参加したが、人によって漫画の方向が異なるので、勉強になる。完成した作品は細部まで

批評し合うことも、会員は他の人からアドバイスをもらうことも、読みやすいコマ割りにしたり、ストーリーに合わせたりと話す。会員同士で、一緒に作品を作ったり、批評しあうことは漫画の奥深さを知り、より質の高い作品づくりにもつながる。それは同時にお互いを深く知るきっかけにもなる。会員たちは「漫画を通じて成長できる」と話す。

漫画は作者自身の投影でもある。会員たちは漫画を通じて、自分をさらけ出す。彼らの顔はくろく輝いていた。

（佐藤巧基「物理学類2年、写真も」）

年
写真

Who's Who?

全国競技かるた水沢大会で優勝

手塚 亮太 さん (人文3年)



集中力を高め、読まれた札を取る手塚さん (9月28日、文化系サークル会館で) = 佐々木悠里撮影

9月24日、年間約50回開催される競技かるたの公式戦の一つ「全国競技かるた水沢大会」(岩手県奥州市)を制し初めて競技の最高峰であるA級一の選手らの頂上に立った。

競技かるたは、小倉百人一首の100枚のうち、ランダムに選んだ50枚のみを使う。相手陣と自陣に下の句

の札を25枚ずつ置き、競技者は読み手が読んだ上の句を聞き、急いで並べられた下の句の札を払う。原則的に自分の札が圧倒的に取りやすいため、自分の札を確実に取り、相手陣の札をいかに抜くかが勝負になる。「抜く」と自陣の札を一枚相手陣に送れる。自分の札が先になくなった方が勝つ。

札を取ることに夢中だった
好きな気持ちは誰にも負けない

かるたに出会ったのは小学5年生。地元・宇都宮市の大倉クラス全員で出場し、とどろきかけ。かるたを少しも遅く取ることが夢中になった。その際の楽しさが忘れられず、中学校ではかるた部に入門。本格的に競技かるたを始めたが、初心者の大会では一度も勝てなかった。ただ「かるたの情熱が冷めなかった」。

高校でもかるた部。1年生の7月に行われた全国大会団体戦に自らが出場できなかったが、先輩たちの戦いに衝撃を受けた。全国の実力を目の当たりにした。強くなったと思った。先鋒が同時にA級に昇格したことも刺激になった。「屈かない」と思っていたA級も、努力次第だと感じた。同期入部と練習試合を繰り返して、持ち味の札を取る速さで集中力を磨いた。2年生の冬には念願のA級に昇格した。壁に当たった。A級の大会に出場しても、2回戦までで敗退。思以上に勝ち進めなかった。「A級の大会

では相手の迫りにも押され、緊張から普段通りできなかった。3年7月の全国大会。5が横並びで戦う団体戦では、中央でエースとして仲間を牽引した。順調に準決勝戦まで進み、2年連続敗北が続いていた強豪・明星高校と対戦した。勝負は1勝1敗と進み、自身を含めた残り3人が、自陣と相手陣に1枚ずつ札が残る「運命戦」に。自陣の札が読まれれば確実に取れるため、実力ではなれの出る順序で勝敗が決まるが、結果は連敗に終わらず敗北。4位に終わった。

大学進学後も数多く参加。当初から「A級の大会」結果を残したい。と考へ、遠方の大会にも積極的に参加した。個人戦では若戦が続いたが、昨年12月の大会は初めて決勝に進出。「諦めず練習してきたことが、結果に結びついた」と感じた。今年8月の大学選手権でもエースとしてチームを引っ張った。高校でできなかった全国優勝をしたい」と意気

次号は

11月6日(月)

発行予定です

編集後記

● 今夏、Jリーグのプロチームや都道府県代表などが参加するサッカーのトナント「天皇杯」での筑波大学蹴球部の快進撃が取りました。● 仙台戦は仙台、福岡戦は水戸、大倉戦は鹿嶋と、現地で取材しました。● プロチームのスタジアムや応援の雰囲気、すべてが新鮮でした。その中で筑波大の「ロケット」を次々と撃破。結果こそベスト16に留まりましたが、大勢の記

日本語教科書シンポジウム



教科書を手に取る参加者ら (9月10日、情報メディアユニオン棟で) = 越智小夏撮影

学内総合

2面へ

サッカー 天皇杯ベスト16



ドリブル突破をはかる西澤健太 (9月20日、県立カシマサッカースタジアムで) = 小宮山瑛生撮影

8面へ

スポーツ

バドミントン 関東大学秋季リーグ



サーブの狙いを定める安田美空 (9月18日、日本体育大学健志台キャンパスで) = 明石尚之撮影

8面へ

スポーツ

盆 LIVE



バンドの生演奏に合わせて踊る参加者 (9月16日、研究学園駅前公園で) = 池田花於里撮影

11面へ

学生生活